

第65期

報告書

平成19年4月1日 ▶ 平成20年3月31日



証券コード：7292

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社第65期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、依然として上昇を続ける原油・原材料価格の影響に加え、年度前半は円安で推移しておりました対ドル相場も、後半になって円高・ドル安へと急激にシフトしました。今年に入り株価も低迷し、次第に不透明感を増しております。海外におきまして、アメリカ経済は、昨年夏に発生しわが国にも影響を及ぼしておりますサブプライムローン問題を抱える中、成長のペースは減速しております。一方、アジア経済におきましては、今年のオリンピックを控えている中国は急速な経済成長を遂げ、その他アジア諸国も総じて好況を維持しました。

このような環境の中にあって、当社グループはグローバル市場での事業拡大に全力をあげて取り組むとともに、生産性の向上、原価の低減活動を推進し、企業体質の強化を図ってまいりました結果、当期の売上高は66,003百万円（前期比6.7%増）と前期を上回りました。利益につきましては、経常利益は3,347百万円（前期比70.4%増）となり、当期純利益は1,675百万円（前期比115.6%増）となりました。

なお、期末配当金につきましては、6月27日開催の株主総会におきまして、1株につき6円（中間配当を含め年10円）と決定いたしましたので、お受取りくださいますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

代表取締役社長 村上太郎

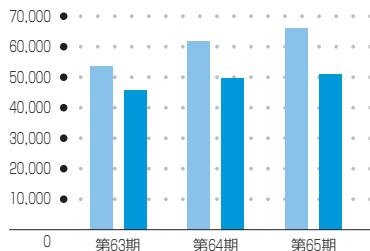
CONTENTS

P 1	株主の皆様へ
P 2	決算ハイライト
P 3	セグメント別概況
P 4	今後の課題と経営戦略
P 5	連結財務諸表
P 7	単体財務諸表
P 8	株式の概況
P 9	会社の概況

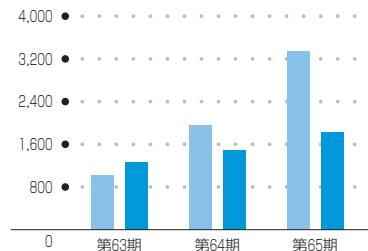
決算ハイライト

■ 連結 ■ 単体

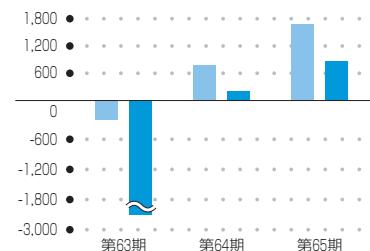
売上高 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)

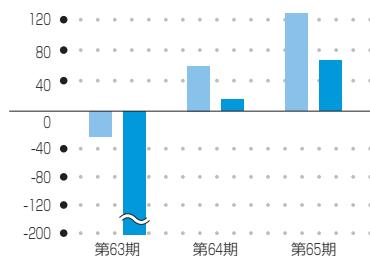


当期純利益 (単位: 百万円)

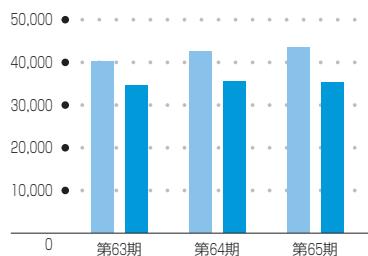


		第63期 平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで	第64期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	第65期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高 (百万円)	連結	53,657	61,887	66,003
	単体	45,615	49,607	51,035
経常利益 (百万円)	連結	1,013	1,963	3,347
	単体	1,270	1,493	1,818
当期純利益 (百万円)	連結	△ 437	777	1,675
	単体	△ 2,658	199	870

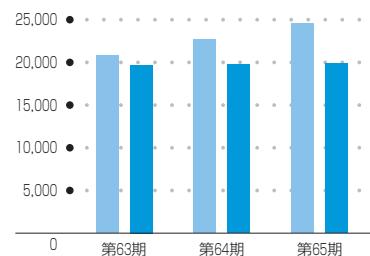
1株当たり当期純利益 (単位: 円)



総資産 (単位: 百万円)



純資産 (単位: 百万円)



		第63期 平成18年3月31日現在	第64期 平成19年3月31日現在	第65期 平成20年3月31日現在
1株当たり当期純利益 (円)	連結	△ 33.45	59.48	128.29
	単体	△ 203.32	15.25	66.65
総資産 (百万円)	連結	40,474	42,574	43,495
	単体	34,730	35,475	35,214
純資産 (百万円)	連結	20,910	22,790	24,541
	単体	19,808	19,826	19,831

セグメント別概況

ミラーシステム事業部門

自動車関連分野

自動車業界におきましては、国内販売、輸出台数は前年比ほぼ横ばいの状況となり、国内生産台数も全体でほぼ前年並みの1,000万台を超えとなりました。海外における生産も、昨年引き続き、日系メーカーの北米市場における伸長や、タイ、中国などアジア市場での生産拡大により好調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社主力製品である自動車用バックミラーは、国内及び海外拠点において販売数量、売上高ともに順調に伸ばすことができました。また、国内においては、ターンランプ付ドアミラーやカメラ付ドアミラー、エレクトロクロミックドアミラー（ECM）といった高付加価値商品の販売やリバース連動ドアミラー等の用品向け販売も好調に推移いたしました。

オプトロニクス関連分野

オプトロニクス関連分野では、事業の主幹である光学薄膜に加え、前期より販売を開始しました薄型テレビ用スタンドが引き続き好調に推移したことから、売上高は前年を上回る結果となりました。

以上の結果、当事業部門の売上高は、60,508百万円となり、前期に比べて4,750百万円（前期比8.5%）の増加となりました。

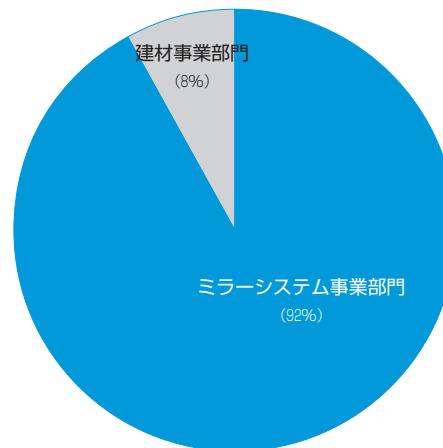
建材事業部門

建設業界におきましては、原材料価格の高騰に加え、昨年6月に施行されました改正建築基準法により建築確認申請に時間を要し、着工の遅れが生じて新設住宅着工件数が前年に比べ大幅に減少するという厳しい環境の中での経営となりました。

このような状況の中で、ガラス、サッシ等住宅建材の卸販売と工事を中心とした当事業部門では、お客様に対する提案力の強化、資源の集中や業務の効率化による原価低減活動に努めてまいりました。

以上の結果、当事業部門の売上高は、5,494百万円となり、前期に比べて634百万円（前期比10.4%）の減少となりました。

●セグメント別売上高



今後の課題と経営戦略

ミラーシステム事業部門では、今後も自動車メーカーの世界最適生産・調達・供給のグローバルな拡大に対応し、国内外拠点の強化・充実を図り、バックミラーをはじめとする自動車用安全視認システムメーカーとして世界トップレベルのサプライヤーを目指してまいります。特に国内におきましては「安全・品質」を基本とし、仕入先も含めた組織的な品質改善活動を展開してまいります。また、株式会社村上開明堂九州は本年4月に竣工式を行い、今秋操業開始を目指して計画的に万全な準備をしております。

海外におきましては、アジア拠点（タイ・中国）での生産力の拡充に努めるとともに、昨年営業利益で黒字転換を果たした北米拠点、ムラカミマニュファクチャリングUSA株式会社におきましては、引き続き収益性の改善に取り組んでまいります。また、国内におきましては、徹底した原価低減活動を展開し原価を引き下げるとともに、設計技術力及び製造技術力を一層強化・育成し、お客様のニーズを先取りした高品質且つ高付加価値な新製品開発に努めてまいります。

オプトロニクス関連分野につきましては、前期より新しい製品として薄型テレビ用スタンドが加わりました。本製品は当社で設計し、中国の協力会社に生産委託をしているものでありますが、家電業界特有の熾烈な価格競争に晒されております。今後も、ものづくりの基本である品質を第一とし、コスト競争力強化に向けた設計開発や中国協力会社とともに価格改善を進め、事業拡大を図ってまいります。

建材事業部門では、市場規模の拡大が期待できない中でも、利益性を重視し、グループ経営資源の再配分、業務の選択と集中を推進していくことで安定収益の確保と事業の高付加価値化、更なる付加価値創出を目指してまいります。また、『安全、安心』ニーズの高まりの中、『防災・防犯ガラスまんぼう』をはじめとした自社オリジナル商品や、機能・付加価値をもった商品を拡販するため、新市場、新分野への積極的な営業を展開してまいります。

連結財務諸表

連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科目	前期 平成19年3月31日現在	当期 平成20年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	20,074	21,346
現金及び預金	4,332	6,632
受取手形及び売掛金	11,344	10,613
たな卸資産	3,244	3,103
繰延税金資産	649	651
その他	641	468
貸倒引当金	△ 138	△ 123
固定資産	22,500	22,149
有形固定資産	16,724	17,061
建物及び構築物	3,452	3,698
機械装置及び運搬具	5,452	5,212
工具器具及び備品	1,971	1,810
土地	5,273	5,667
建設仮勘定	575	671
無形固定資産	493	359
投資その他の資産	5,282	4,728
投資有価証券	4,435	3,426
繰延税金資産	236	694
その他	810	642
貸倒引当金	△ 199	△ 34
資産合計	42,574	43,495

科目	前期 平成19年3月31日現在	当期 平成20年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	14,632	15,281
支払手形及び買掛金	8,690	8,771
短期借入金	1,648	2,386
未払法人税等	413	567
製品補償引当金	541	577
賞与引当金	656	699
役員賞与引当金	—	13
その他	2,682	2,265
固定負債	5,151	3,672
長期借入金	1,694	538
繰延税金負債	24	—
退職給付引当金	2,127	2,024
役員退職慰労引当金	837	859
その他	469	248
負債合計	19,784	18,954
(純資産の部)		
株主資本	19,494	21,056
資本金	3,165	3,165
資本剰余金	3,528	3,528
利益剰余金	12,824	14,396
自己株式	△ 24	△ 33
評価・換算差額等	2,321	2,021
その他有価証券評価差額金	2,011	1,260
為替換算調整勘定	310	761
少数株主持分	974	1,463
純資産合計	22,790	24,541
負債純資産合計	42,574	43,495

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	61,887	66,003
売上原価	54,237	56,806
売上総利益	7,649	9,197
販売費及び一般管理費	5,883	5,914
営業利益	1,766	3,282
営業外収益	509	412
営業外費用	312	348
経常利益	1,963	3,347
特別利益	—	34
特別損失	67	180
税金等調整前当期純利益	1,896	3,201
法人税等	835	1,106
少数株主利益	283	418
当期純利益	777	1,675

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,286	6,399
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,203	△ 3,786
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 588	△ 392
現金及び現金同等物に係る換算差額	102	71
現金及び現金同等物の増減額	596	2,291
現金及び現金同等物の期首残高	3,626	4,234
新規連結子会社の現金及び 現金同等物の期首残高	10	—
現金及び現金同等物の期末残高	4,234	6,525

連結株主資本等変動計算書

当期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成19年3月31日残高	3,165	3,528	12,824	△ 24	19,494	2,011	310	2,321	974	22,790
当期中の変動額										
剰余金の配当			△ 104		△ 104			—		△ 104
当期純利益			1,675		1,675			—		1,675
自己株式の取得				△ 9	△ 9			—		△ 9
株主資本以外の項目の当期中 の変動額(純額)					—	△ 751	451	△ 299	488	189
当期中の変動額合計	—	—	1,571	△ 9	1,561	△ 751	451	△ 299	488	1,750
平成20年3月31日残高	3,165	3,528	14,396	△ 33	21,056	1,260	761	2,021	1,463	24,541

単体財務諸表

貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科目	前期 平成19年3月31日現在	当期 平成20年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	15,933	16,410
固定資産	19,542	18,804
有形固定資産	11,708	11,409
無形固定資産	476	338
投資その他の資産	7,357	7,055
資産合計	35,475	35,214
(負債の部)		
流動負債	10,978	11,955
固定負債	4,670	3,427
負債合計	15,648	15,382
(純資産の部)		
株主資本	17,814	18,571
評価・換算差額等	2,011	1,260
純資産合計	19,826	19,831
負債純資産合計	35,475	35,214

損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前期 平成19年4月1日から 平成19年3月31日まで	当期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	49,607	51,035
売上原価	44,373	45,115
売上総利益	5,233	5,919
販売費及び一般管理費	4,252	4,455
営業利益	981	1,463
営業外収益	715	675
営業外費用	203	320
経常利益	1,493	1,818
特別利益	52	23
特別損失	603	130
税引前当期純利益	942	1,711
法人税等	743	841
当期純利益	199	870

株式の概況 (平成20年3月31日現在)

株式の状況

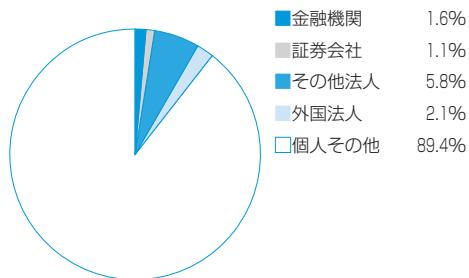
発行可能株式総数	29,900,000株
発行済株式の総数	13,100,000株
株主数	926名

大株主

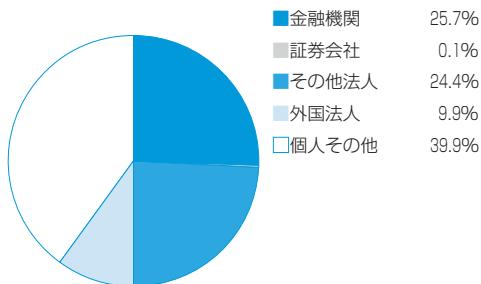
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
村上英二	1,985	15.1
旭硝子株式会社	1,239	9.4
株式会社豊農社	1,030	7.8
ビ・ビー・エイチ フォー ファイナリティー ロープライス ストック ファンド	800	6.1
村上開明堂社員持株会	663	5.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	647	4.9
株式会社静岡銀行	459	3.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井アセット信託銀行再信託分・CMTB エクイティインベストメンツ株式会社信託口)	459	3.5
明治安田生命保険相互会社	447	3.4
東京中小企業投資育成株式会社	409	3.1

(注) 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●所有者別株主数



●所有者別株式数



会社の概況 (平成20年3月31日現在)

会社概要

商号	株式会社村上開明堂
設立	昭和23年3月27日
資本金	3,165,445,000円
発行済株式総数	13,100,000株
事業内容	自動車用バックミラー、ファインガラスの製造、販売 ガラス、鏡、サッシの販売、加工、施工
従業員数	連結：2,483名 単体：883名

役員 (平成20年6月27日現在)

取締役会長 (代表取締役)	武藤忠義
取締役社長 (代表取締役)	村上太郎
専務取締役	杉本由朗
常務取締役	村上信
常務取締役	伊藤寧俊
常務取締役	小川忠彦
取締役相談役	村上英二
取締役	吉村安巨
取締役	川本正則
取締役	杉浦正己
取締役	岩邊直人
取締役	青山芳博
取締役	吉村勝行
取締役	豊長敬治
監査役 (常)	村上淑人
※監査役	小室太郎
※監査役	齋藤安彦
※監査役	神谷聰一郎

(注) ※印の監査役は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

事業所

本社	静岡県静岡市駿河区宮本町12番25号
営業所	流通センター事業所 (静岡県静岡市)
	東京支店 (東京都葛飾区)
	沼津支店 (静岡県沼津市)
	浜松営業所 (静岡県浜松市)
	中部営業所 (愛知県豊田市)
工場	藤枝事業所 (静岡県藤枝市)
	焼津事業所 (静岡県焼津市)
	大井川事業所 (静岡県藤枝市)

国内子会社

会社名	資本金 (百万円)	当社の議決権比率 (%)
株式会社村上開明堂九州	250	100.0
株式会社湘南光膜研究所	50	100.0
株式会社村上開明堂テクノ	40	100.0
株式会社村上開明堂化成	20	100.0
株式会社村上開明堂精機	17	100.0
株式会社エイジー	10	100.0
株式会社村上開明堂建材	10	100.0
株式会社村上開明堂ビジネスサービス	10	100.0

海外子会社

会社名	資本金	当社の議決権比率 (%)
ムラカミニューファクチャリングUSA株式会社	千米ドル 38,000	100.0
嘉興村上石崎汽车配件有限公司	千米ドル 6,000	70.0
ムラカミニューファクチャリング(タイランド)株式会社	千バーツ 180,000	100.0
ムラカミアンバス(タイランド)株式会社	千バーツ 100,000	49.9
村上開明堂(香港)有限公司	千香港ドル 15,198	100.0
ムラカミサイキュー(タイランド)株式会社	千バーツ 39,000	90.0

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告の方法	電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。 http://www.murakami-kaimeido.co.jp/corp/ir.html ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所 (郵便物送付先) 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

●フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)

●ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html



株式会社 村上開明堂

〒422-8569 静岡県静岡市駿河区宮本町12番25号

ホームページ <http://www.murakami-kaimeido.co.jp/>